

# 中央看護専門学校



看護学科3年課程

# 当校の教育理念



本校は、個性や主体性を尊重し、全人的な存在としての自己および他者の理解に目がむけられる豊かな人間性と倫理性を育む。

また、専門職業人として、生涯学び続け、他の専門職等と連携・協働し、社会の動向を見据え、常に必要かつ最高の看護を提供し、地域社会の健康と福祉の向上に貢献できる実践者を育成する。

これらの理念を共有し、本校は、助産師及び看護師として必要な基礎的能力を身につけ、県民の健康の担い手としてあらゆる場で看護が実践できる質の高い人材を育成するものである。

# 看護学科3年課程の 教育目標



- 1 生命の尊厳と高い倫理観を基盤とした人間愛を養う。
- 2 生涯学び続ける探求心や豊かな人間性を身に着ける。
- 3 専門的知識と科学的根拠に基づいた判断力と実践力を身に付ける。
- 4 看護の役割と責任を自覚し、ほかの専門職種の役割を理解し、多職種と連携・協働できる能力を身に付けることができる。
- 5 専門職業人として社会の動向に対応し、地域社会の保健・医療・福祉の向上に貢献することができる。

# 看護学科3年課程の概要

❁ 入学定員：各学年**40**名

★総定員**120**名

❁ 取得できる称号：専門士

❁ 取得できる資格：

**\* 看護師の国家試験受験資格**

\* 助産師養成所・保健師養成所入学資格

\* 看護系大学編入資格



# 入学受け入れ方針 (アドミッションポリシー)

---

- ❁ 自分の行動が相手に与える影響を考えることができる人
- ❁ 他者に関心をもち、相手の気持ちを考えたり話を聞く力がある人
- ❁ 時間やルールを守り、秩序ある行動がとれる人
- ❁ 何事にも誠実な行動ができる人
- ❁ チームワークを意識して行動できる人
- ❁ 探求心をもって主体的な学習ができる人





# 看護師を目指すにあたって必要な力

## ❀看護師は❀

様々な対象や様々な職種の人々とかかわる職業である。

ひとの反応に対応する職業である。

対象となる人々の身体とこころ 生まれてから死ぬまで  
健康のこと 病気のこと、治療のこと  
取り巻く社会と生活のこと そしてどう看護するか

相手の反応をキャッチし考え、判断し、行動できるよう

# 教育内容と時間数

---

厚生労働省が定める

「看護師等学校養成所指定規則」

看護師3年課程 必要単位 102単位以上

🌻 本課程 109単位 3010時間



# 教育内容と時間数

---

🌻 科学的思考の基礎、人間と生活・社会の成り立ち（14単位 300時間）

❁ 情報リテラシー・ホスピタリティ論・心理学等

🌻 人体の構造と機能、疾病の成り立ちと回復の促進、健康支援と社会保障制度（22単位 540時間）

❁ 解剖生理学・疾病治療論・総合保健医療論等



# 教育内容と時間数

---

専門分野(73単位 2170時間)

🌻 基礎看護学

🌻 地域・在宅看護論

🌻 成人看護学

🌻 老年看護学

🌻 小児看護学

🌻 母性看護学

🌻 精神看護学

🌻 看護の統合と実践

🌻 各看護学領域実習

# 目指す卒業生像と教育の特徴

---

感性(気づく力)

思考力(統合する力)

実践力(根拠をもって対応する力)

主体性(自立と自律)



を発展させながら看護実践能力を育成する。



看護学校で培う看護実践能力とは・・・

知識がある、技術ができる、だけではない。

# 目指す卒業生像と教育の特徴

---

- ❁ シミュレーションで‘自ら考え、自ら学び、身につけ、活用する’を積み重ねる。
- ❁ ディスカッションで「伝える・伝わる」の経験を重ねる。
- ❁ リフレクションを通して自分の傾向と課題をみつめる。

## ❁ 看護師は ❁

ひとを看る 人間力が試される職業である。

❁ 学校生活は、「職業的社会化」の過程を踏みながら、内面化させていく場。

❁ 学校生活でのありようがそのまま看護師になる自分へ反映されていく。

# 教育内容の大きな特徴 実習

---

学内で学修した知識・技術・**態度**を**統合、深化**し、**検証**することを通して実践へ適用する能力を修得する授業

病院、施設、地域等の多様な場(臨地)において、多様な人を対象として援助することを通して学ぶ



# 臨地実習科目の構成

地域・在宅看護論実習Ⅱ 統合実習  
3年生10~12月

地域在宅看護論実習Ⅰ  
成人・老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ  
小児看護学実習 母性看護学実習  
精神看護学実習  
2年生12月~3年生10月

基礎看護学実習Ⅲ 2年生7月

基礎看護学実習Ⅱ 1年生11月

基礎看護学実習Ⅰ 1年生6月

# 主な実習施設

---

県立中央病院

日製ひたちなか総合病院

笠間市立病院

県立こども病院

茨城医療福祉センター

県立こころの医療センター

石崎病院

龍ヶ崎済生会病院

ひたちなか母と子の病院





# 主な実習施設

---

介護老人保健・福祉施設(笠間市・水戸市等)

保育所(笠間市・水戸市)

市町村保健センター(笠間市・水戸市・那珂市等)

訪問看護ステーション(笠間市・茨城町等)

精神障害者社会復帰施設(水戸市・鉾田市等)



# 1年生のある日

A student's day

## -授業Ver.-

時間

内容(例)

8:50~

1限目:技術試験

10:20

10:30~

2限目:技術試験

12:00

12:00~

昼休み 清掃

13:00

13:00~

3限目:解剖生理学

14:30

14:40~

4限目:薬理学

16:10

技術試験に向けて  
朝や放課後を使って  
技術練習を行います！



# 3年生のある日

A student's day

## -実習Ver.-

3年生の実習では、患者さんに合った援助を考え、指導者さんの指導を受けながら行っていきます。

時間	内容
9:00~12:00	実習
12:00~13:00	昼休み
13:00~14:30	実習
14:30~16:00	学内実習
	帰宅

# 看護師国家試験合格率

国家試験 受験年／月 (卒業年度)	実施回	本課程 合格率 (%)	全国平均合格率 (%)		
			全体	新卒	既卒
2020年2月 (2019年度)	109回	100	89.2	94.7	37.4
2021年2月 (2020年度)	110回	97.6	90.4	95.4	44.4
2022年2月 (2021年度)	111回	100	91.3	96.5	38.9
2023年2月 (2022年度)	112回	100	90.8	95.5	36.5
2024年2月 (2023年度)	113回	97.5	87.8	93.2	30.4

# 過去の入学試験状況

	2021年度入試		2022年度入試		2023年度入試		2024年度入試	
	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般
応募者数	52	63	35	57	33	37	21	29
受験者数	52	60	35	54	33	36	21	27
合格者数	20	21	17	24	20	20	20	20
	合計41		合計41		合計40		合計40	
倍率	2.6	2.9	2.1	2.3	1.7	1.8	1.05	1.35
入学者数	20	20	17	18	20	20	20	20
	合計 40		合計 35		合計 40		合計 40	

# おもな出身高校

茨城県立日立北高等学校	茨城県立多賀高等学校
茨城県立那珂高等学校	茨城県立佐和高等学校
茨城県立緑岡高等学校	茨城県立勝田高等学校
茨城県立水戸第二高等学校	茨城県立太田第一高等学校
茨城県立水戸第三高等学校	茨城県立下館第一高等学校
茨城県立桜ノ牧高等学校	茨城県立下館第二高等学校
茨城県立水戸商業高等学校	水城高等学校
茨城県立中央高等学校	大成女子高等学校
茨城県立石岡第一高等学校	岩瀬日本大学高等学校
栃木県立真岡女子高等学校	霞ヶ浦高等学校



# 3年間でかかる経費 (2024年度見込)

入学料	¥ 5,650
授業料	¥ 500,400 (13,900 × 12ヶ月 × 3年)
テキスト(iPad・Unitext・紙テキスト)	¥ 244,000
白衣・シューズ等	¥ 50,000
演習物品	¥ 50,000
1年次クラス費 (教材・実習費・模擬試験・医学書院OWLK等)	¥ 205,000
2年次クラス費 (教材・実習費・模擬試験等)	¥ 60,000
3年次クラス費 (教材・実習費・模擬試験・国試験受験費用等)	¥ 160,000
計	¥ 1,275,050

# 修学資金・奨学金

---

- 茨城県看護師等修学資金貸与制度
- 日本学生支援機構の奨学制度
- 病院の奨学資金制度
- 茨城県教育庁修学資金
- 専門実践教育 教育訓練給付制度

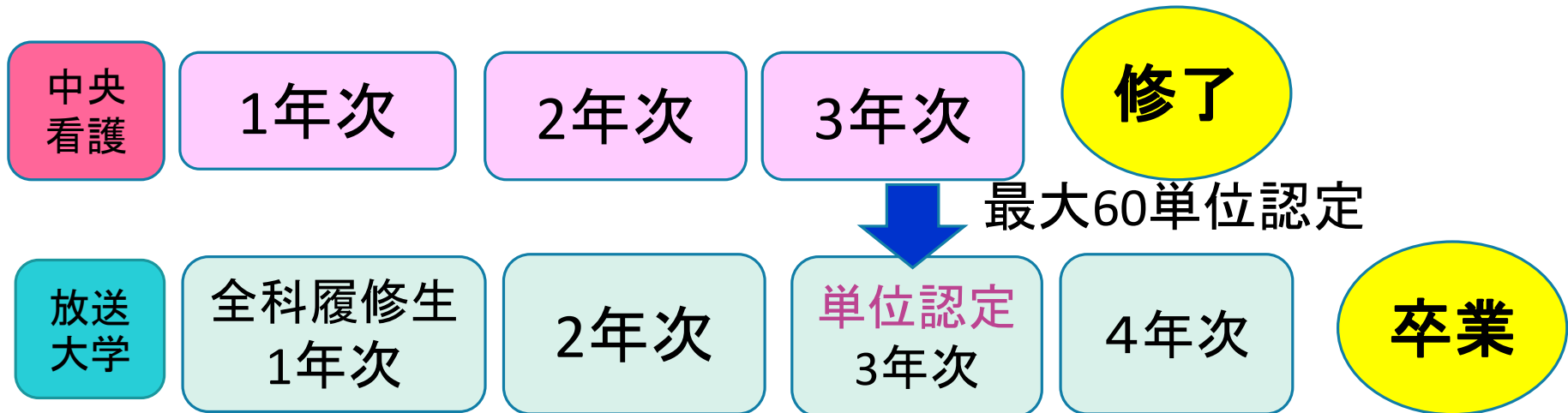
# 放送大学とのダブルスクール

## ダブルスクール

=看護学校入学と同時に放送大学に入学すること

\*単位習得要件を満たすと放送大学卒業

## <ダブルスクールのイメージ>



# スクールカウンセラー

---

スクールカウンセラーが毎週来校し、  
相談に応じています。

学習のこと, 実習のこと  
悩んでいること等  
何でも相談してください。



私たちは、皆さんの成長を  
全力でサポート します

皆さんの入学を心からお待ちしております

